

平成 26 年度第 2 回（通算 24 回）POC 技術委員会 議事録（案）

日時： 2014 年 10 月 9 日

場所： 神戸国際会議場

参加者： 32 名

松尾、〆谷、菊池、福田（篤）、桑、坂本、小林、東野、嶋田、山崎、山田、後藤、竹澤、久保田、渡辺、奥村（道）、中尾、大戸、弘田、福田（滋）林田、奥村（淳）、吉尾、西沢、樋渡、柴田、藤本、小花、二宗、奥田、岡、（敬称省略）

議事録： 岡

1. 委員名簿：

新委員 和光純薬 中尾委員

2. POC セミナー報告

1) 第 51 回 POC セミナー（行列のできるスキルアップ研修会 Part:新潟市）

◇ 平成 26 年 5 月 16 日（金）15：00～18：00

◇ 受講者 70 名（60 名委員除く）で実施され、高い評価が得られた。

3. POC セミナー予定

以下の開催予定のセミナーに関して報告があった。

1) 第 52 回 POC セミナー（日本臨床検査自動化学会第 46 回大会：神戸市）

◇ 平成 26 年 10 月 9 日（木）18：00～21：00 担当：坂本委員

◇ 本日この後より準備開始

◇ 参加予定： 140 名

2) 第 53 回 POC セミナー（第 61 回日本臨床検査医学会学術集会：福岡市）

◇ 平成 26 年 11 月 24 日（土）14：00～16：00 担当：山田委員）

◇ 各社血液ガスのセールスポイントをプロモーションする

◇ 10 月 9 日 17:30～打ち合わせを実施

3) 第 54 回 POC セミナー（第 46 回生物試料分析学会年次集会：東京都）

◇ 平成 27 年 2 月 15 日（日）13：00～15：00 担当：奥田）

◇ テーマ：診療支援における POCT の可能性を考える

◇ 講演のみの会であり、セミナーとしては実習、展示は実施しない。

◇ 展示が必要な場合は別途申込みを実施のこと（5 万円）

4. POC コーディネータ

POC コーディネータ取得、更新状況が以下のとおり報告された。

- 新規 5 名 (POC コーディネータ取得者総数 218 名)
- 更新 3 名
- 更新を実施していない更新対象者がいる (人数不明)。
- 更新対象者に対しては、POC 技術委員会事務局が対応する

5. 委員会口座・会計

会計報告として、下記のとおり報告がなされた。

収入：	804,650 (繰越金+POC コーディネータ登録料+利息)
支出：	85,304 (セミナー交通費・宿泊費+会場費+飲食・送金手数料)
残額：	719,314 円を日本臨床検査自動化学会に返納を実施

6. 「POC コーディネータ証明書」取得に関する取り決めについて

POC セミナーの開催に関して、理事会決定として以下の通りの方針が示された。

- 主催となるもの；日本臨床検査自動化学会大会開催時のセミナー
 - 共催となるもの；全国規模の学会・団体との共催セミナー
 - 認定のみ；地方レベルの学会・団体 (スキルアップセミナー等) のセミナー
- いずれも理事会の事前承認が必要

7. その他：

1) 2015 年 POC セミナーに関して

下記の 3 セミナーは実施確定とし、その他の開催は検討事項とする。

- 日本臨床検査自動化学会 (パシフィコ横浜)：関東の委員が担当
- 日本臨床検査医学会 (岐阜)：関西の委員が担当
- POC 更新セミナーは横浜にて開催：坂本委員が担当

生物試料分析学会 (沖縄)、日本医学検査学会 (佐賀) は、山田委員、後藤委員で実施の希望を確認する。

2) 検体測定室に関して

検体測定室 (臨床に供さない検査) を当委員会としてサポートするか否かを今後検討する必要がある。検体測定室を対象とした精度管理は、技師会が実施する。ガイドラインに記載されている講習会に関しては、当委員会としては協力しない。

3) OTC 検査に関して

第三版までは、OTC、郵送検診等は POCT ではないが、今後、ガイドラインへの掲載を実施するかを検討を実施する。

以上、